



がん患者セミナーを開催しました

1月31日にがん患者セミナーを開催しました。今回のテーマは「がん治療と口腔ケア」とし、当院の歯科口腔外科医師、歯科衛生士に講義をいただきました。がん治療中は口腔内の副作用も多く、**治療前からの歯科治療や口腔ケアが大事**といわれています。歯科口腔外科医師からはがん治療前からの歯科治療やケアの重要性を、歯科衛生士からは日頃の口腔ケアや自分でできるケアのポイントについてお話をいただきました。講義後は参加者からの質問にもお答えいただき、参加者からは「初めての参加でしたが有効でした。特に日々の自宅でのケア方法が役立った。」「口腔ケアについて説明がわかりやすかった。」などのお声をいただきました。これから治療を開始される方も、治療中、治療後の方も、お口の中のケアや歯科治療を続けていきましょう。



次回はがん患者さんや家族が語り合う場として、『がん患者カフェ』を予定しています。患者さんやその家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に語り合う交流の場で、「同じ経験をした方の話が聞いてみたい」、「みんなどうしているんだろう？」ということなど、交流や情報交換の場になればと思います。ぜひご参加ください。

★参加者募集★ ☆4月がん患者カフェのお知らせ☆ (今回はセミナーはありません)



■2025年4月25日(金) 14:00~15:00

事前申込み制 8階ゼミナール室

お申込みはこちら⇒



訪問看護をご存知ですか

訪問看護とは、在宅で療養している患者宅に看護師が訪問し、必要な医療ケアなどの看護を介護保険や医療保険を用いて提供する仕組みで、特にがんに特化した医療サービスではありませんが、医療機器を使用中の方や病状観察が必要な方などには有用な仕組みです。

主治医が看護内容を記載した指示書に基づいて必要な看護をご自宅で行います。多くは、訪問看護ステーションと呼ばれる、訪問看護のみを行っている地域の事業所から看護師が訪問する仕組みで、小児から高齢者まで必要な方にはどなたでも利用することができます。小児がん患者のご両親などは、ご家族のみで頑張ろうとして疲弊してしまうことがあります。医療処置などの負担軽減のためにもご利用を検討してみてください。

利用方法は、ケアマネジャーや主治医、おかけの病院のソーシャルワーカーにご相談いただければ、訪問看護ステーションの紹介や利用までのサポートを行ってまいりますので、在宅での療養でお困りでしたら、まずは相談してみてください。

また3月8日(土)には当院小児科医師が小児がん診療について講演を行う、第13回日大・帝京合同市民公開フォーラムが板橋区立文化会館で開催されます。がん相談支援センターのブースもありますので、ご興味のある方は下記二次元コードからお申込みください。



第13回 日大・帝京合同市民公開フォーラム 「小児がん・消化器がん」

■2025年3月8日(土) 13:30-16:00

参加費無料 板橋区立文化会館大ホール

お申込みはこちら⇒



【一般市民対象】
第13回 日本大学医学部附属板橋病院・帝京大学医学部附属病院 地域がん診療連携拠点病院

合同市民公開フォーラム

もっと知ろう！がんの正しい知識

小児がん 消化器がん

12:30	開場	院長 吉野 篤緒
13:30	開会の辞	所長 鈴木 真美
	日本大学医学部附属板橋病院 板橋区保健所 板橋区医師会	会長 齋藤 英治
13:40	第1部 小児がん	
	座長：帝京大学医学部小児科学講座 主任教授 三牧 正和	
	演者：日本大学医学部小児科学系小児科学分野 助教 下澤 克宜	
	演題：小児がん診療を知ろう～患者さまとともに皆で立ち向かう～	
14:30	休憩	
14:50	第2部 消化器がん	
	座長：日本大学医学部外科学系呼吸器外科学分野 主任教授 櫻井 裕幸	
	演者：帝京大学医学部外科学講座 教授 三澤 健之	
	演題：カラダにやさしい、腹腔鏡手術とロボット手術～消化器外科医の立場から～	
15:40	質疑応答	
15:55	閉会の辞	院長 澤村 成史

開催日程 2025年3月8日(土) 13:30～16:00 参加費無料

会場 板橋区立文化会館大ホール(板橋区大山東5-1)

定員 1000名(先着順)定員になり次第締め切りとさせていただきます。

申込方法 二次元バーコードまたは郵送
郵送の申込用紙をお借りください。FAXとお電話での受付は行っておりません。後日、参加証をお送りいたします。

共催：日本大学医学部附属板橋病院、帝京大学医学部附属病院、板橋区、板橋区医師会
 後援：東京都、東京都北区医師会、豊島区医師会、練馬区医師会

申込受付開始日 1月18日(土)